

令和8年度

専門課程

学生募集要項

【自己推薦〔専願〕】

【自己推薦〔併願〕 A 日程】

【自己推薦〔併願〕 B 日程】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部

四国職業能力開発大学校

推薦入校に関して

当大学校では、専門知識の教育に加えて実験・実習に力を入れております。そのため技能・技術の訓練時間が多いことをご理解の上ご推薦ください。

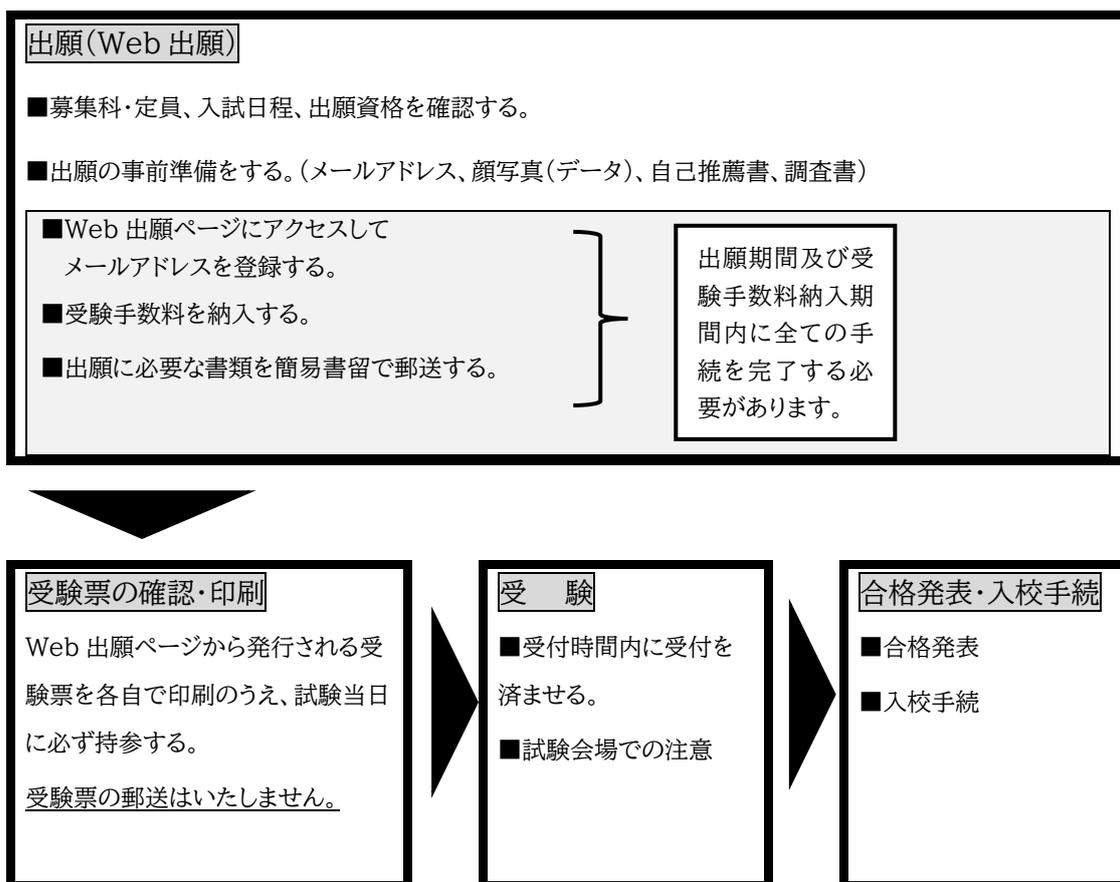
Web 出願の導入について

出願方法は全ての志望科において Web 出願（電子申請サービス）で行います。

Web 出願では、インターネットを経由して出願することで出願書類を取り寄せる必要が無いことや受験票の受け渡し、受験手数料の支払いが簡易にできること等から、出願の利便性があります（推薦書や調査書は従来どおり、郵送または直接来校してご提出いただけます。）。

Web 出願における操作方法等の詳細については、当大学校の HP をご覧ください。

出願から入校手続までの流れ



1. 学生の受入方針（アドミッションポリシー）

（1）四国職業能力開発大学の求める学生

本大学校は、産業界の変化に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた「自立型実践技術者」を育成することを目指しています。このため、本大学校では次のような者を広く求めています。

- 大学校での学習に必要な基礎学力を有している者
- 自己の能力向上に強い意志を持ち、目標に向かって積極的に行動できる者
- ものづくりに対して興味や関心があり、ものづくりに意欲を持つ者
- 論理的に考え、コミュニケーション能力がある者
- 自らの個性を発揮しつつ、他の人とも協調できる素養を備えている者
- 創造性に富み、社会貢献に意欲を持つ者

（2）入校者選抜の基本方針

本大学校の教育理念・目標に合致する者を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入校者選抜を実施いたします。また、受験される方の能力や資質を、公平かつ総合的に評価し、判定いたします。

（3）専門課程各科の求める学生

【生産機械技術科】

今後ますます高度化・複合化していく生産システムに対処していけるように、基礎と応用力のある人材の育成を目指しています。そのため、次のような人を広く求めています。

- ① ものづくりに関心を持ち、ものづくりに労力を惜しまない者
- ② 機械はもちろん、電気・電子や情報など広い分野に関心を持ち、学ぶ意欲のある者
- ③ 困難にめげない精神力、年相応の基礎学力と人間力のある者

【電気エネルギー制御科】

近年の地球環境問題を踏まえ、私たちはこれから地球温暖化防止や環境に配慮した社会を実現する必要があります。そのためには、自然エネルギーの有効活用や、エネルギーの効率的な利用が必要になってきています。そのため、次のような人を広く求めています。

- ① 電気エネルギーや環境問題への取組に興味・関心を持っている者
- ② 何事にも自ら積極的に進めることのできる者
- ③ 主体的に学び、応用力を発揮できる者

【住居環境科】

住居環境科は、建築分野の設計技術、施工技術および施工管理の専門知識を持ち、住居環境を取り巻く社会問題・環境問題に関心を抱き、その解決を目指す実践的技術者の育成を目指しています。そのため、次のような人を広く求めています。

- ① 建築分野における企画力・提案力・施工技術力など、様々な技術および技能習得に強い意欲を持つ者
- ② 環境問題、人間生活、社会と住居空間などの様々な問題に対して創意工夫をこらした発想に富み、困難な問題に対して主体的、積極的に取り組む意欲のある者
- ③ 建築、社会基盤など人間生活に深く関わる問題の倫理的解明について学ぶ意欲のある者

【電子情報技術科】

情報通信ネットワークや I T 社会を形成するエレクトロニクス技術、ソフトウェア技術、通信・ネットワーク技術に関するものづくりへの適用技術を習得します。そのため、次のような人を広く求めています。

- ① 電子情報分野に興味を持っている者
- ② 何事にも自ら積極的に進めることのできる者
- ③ 主体的に学び、応用力を発揮できる者

2. 募集科及び募集人員

科名	定員	募集人員 <small>(※2)</small>
生産機械技術科 <small>(※1)</small>	25名	各科若干名
電気エネルギー制御科	20名	
電子情報技術科	20名	
住居環境科	20名	

※1 正式名「生産技術科」

※2 定員については、一般入校試験による入校者分も含みます。

3. 出願資格（以下の条件を全て満たす者）

(1) 次のいずれかの要件を満たす者

- ①高等学校（中等教育学校後期課程を含む）を卒業した者および2026年3月に卒業見込みの者。
- ②高等学校卒業程度認定試験規則（平成十七年文部科学省令第一号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む）および2026年3月に合格見込みの者で、2025年度末に18歳に達している者。

(2) 自己推薦の要件

自己の能力・適性を発揮して、大学校において「ものづくりに関する専門的な知識・技術」を学んでいこうとする強い意志と行動力を備えた者。

※自己推薦【専願】日程は合格した場合に入校を確約できる者。

自己推薦【併願】A日程および自己推薦【併願】B日程は当大学校への専願は求めません。

4. 志望科について

■自己推薦入校試験【専願】

第1志望科のみの選択となります。

■自己推薦入校試験【併願】A日程およびB日程

志望科が複数ある場合には、第3志望科まで選択することができます。

5. 出願手続

出願上の注意

出願手続は、出願期間内に「Web 出願ページでの出願登録」「受験手数料納入」「必要書類の郵送」をすることにより完了します。

※「Web 出願ページでの出願登録」のほかに書類を郵送又は持参いただく必要がありますので、

余裕を持って手続をお願いします。

- 出願期間外における出願手続はいかなる理由でも受け付けません。
- インターネットを利用した Web 出願のみ受け付けております。紙媒体での出願申込は受け付けておりませんのでご注意ください。
- Web 出願ページ上で申込手続が済んでいても、期日までに受験手数料の支払いが済んでいない場合や期日までに郵送による提出物が届いていない場合は受験できません。
- Web 出願ページでの登録は 24 時間可能（Web 出願登録は各出願開始日の午前 9 時から可能）です。
- 受験手数料は指定された期日までに納入ください。
- 受験手数料の納入は、Web 出願ページ上での納入方法（コンビニ決済及びクレジットカード決済）に限ります。
- 必要書類の郵送は出願締切日の消印有効となります。不備のないよう注意してください。
- 出願申込後、志望校・志望科の変更はできません。
- 合否通知は、Web 出願における出願手続で入力された申込者本人の住所あてに送付しますので、住所は正確に入力してください。
- 提出された書類及び納入された受験手数料等は原則として返還はできません。

(1) 事前準備

イ. インターネットに接続できる機器（パソコン、スマートフォン、タブレット端末等）の準備

ご家庭にパソコンが無い場合には、学校や図書館などといった自宅以外のパソコンからも出願できます。

ロ. プリンターの準備

受験票や必要書類を郵送する宛名シートを印刷するために必要です。ご家庭にない場合には、コンビニエンスストアのプリントアウトサービス等を利用して印刷することができます。

ハ. 利用可能なメールアドレスの準備

Web 出願（電子申請サービス）にあたり登録いただきます。ご登録いただいたメールアドレス宛に、当大学から入校試験に関する重要なお知らせ（出願受付完了、受験手数料の納入完了及び受験票の通知）を配信します。日常的に確認できるメールアドレスを登録してください。（携帯電話・スマートフォン等のアドレスも可）。

メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール（Gmail、Yahoo!メール等）を取得してください。ドメイン指定受信をしている場合は、「@apply.e-tumo.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

ニ. 顔写真（デジタル写真）の用意（P8参照）

出願には顔写真（デジタル写真）が必要です。

ホ. 受験手数料納入方法の確認（P9参照）

クレジットカード決済またはコンビニ決済での納入方法があります。対象金融機関や金額等に制限や注意事項がありますので、確認して納入方法を決定してください。

ヘ. 必要書類の準備（P10参照）

出願に必要な書類は、発行に時間がかかる場合がありますので、事前に準備しておいてください。

ト. 角形 2 号（角 2）封筒（240×332mm）の準備

出願に必要な書類を送付するため、市販の角形 2 号（角 2）封筒（240×332mm）を事前に準備しておいてください。

(2) 出願期間

■ 自己推薦入校試験【専願】

令和 7 年 1 月 3 日（月） 9 時 ～ 令和 7 年 1 月 10 日（月） 15 時

■ 自己推薦入校試験【併願】 A 日程

令和 7 年 1 月 10 日（月） 9 時 ～ 令和 7 年 1 月 28 日（金） 15 時

■ 自己推薦入校試験【併願】 B 日程

令和 8 年 2 月 23 日（月） 9 時 ～ 令和 8 年 3 月 2 日（月） 15 時

※余裕を持って手続きをお願いします。

イ. 出願上必要な書類を持参する場合は、出願期間内の土曜・日曜・祝日を除く午前 9 時から午後 4 時 30 分まで受け付けます。

ロ. 出願上必要な書類を郵送する場合は、出願期間内の消印があるものまで認めます。

ハ. 出願上必要な書類を郵送する場合は、必ず簡易書留で郵送してください。

(3) 受験手数料及び納入期間

イ. 受験手数料

18,000 円（別途、事務手数料 537 円 が必要です。）

ロ. 納入期間

■ 自己推薦入校試験【専願】

令和7年11月3日（月）～ 令和7年11月11日（火）

■ 自己推薦入校試験【併願】 A 日程

令和7年11月10日（月）～ 令和7年11月29日（土）

■ 自己推薦入校試験【併願】 B 日程

令和8年2月23日（月）～ 令和8年3月3日（火）

※原則として受験手数料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

ただし、次の場合は返還対象としますので当大学校まで申し出てください。

- ・ 受験手数料を納入したが出願しなかった（必要書類を提出しなかった）場合
- ・ 受験手数料を納入したが出願資格を満たしていなかった場合
- ・ 受験手数料を二重に納入した場合

(4) 出願方法

Web 出願ページにアクセスして、申込を行ってください。Web 出願における操作方法等の詳細については、当大学校の HP をご覧ください。

四国職業能力開発大学校 自己推薦入試 Web 出願ページ

二次元コード	URL
各試験日 10 前までに二次元コードおよび URL を掲載した募集要項に差し替えるとともに当校 HP に掲載します。	

※出願手続きを行えるのは、出願期間内となります。出願開始日の午前 9 時から申込が可能です。

※Web 出願ページにアクセスすると「手続き申込画面」が表示します。

「利用者登録せずに申し込む方はこちら」を選択してください。

イ. 志願者情報の入力

Web 出願ページの画面の指示に従って、志願者の情報を入力します。

- 志望する大学校、科名
- 志願者本人の氏名、生年月日、郵便番号、住所、性別、
顔写真（アップロード）、連絡先電話番号、保護者等の連絡先電話番号
- 「卒業した」または「卒業見込み」の高等学校名若しくは中等教育学校名等
- 自己推薦書（アップロード）
- 希望する試験会場等

ロ. 顔写真のアップロード

顔写真（デジタル写真）をアップロードしてください。入校試験当日に顔写真により志願者の本人確認を行います。出願写真として適切ではないと出願受付時に判断された場合は、再提出になることがあります。出願期間内に提出がない場合は、出願を受理できないことがありますので、速やかに再提出してください。

- 出願前 3 か月以内に撮影した電子データ（ファイル形式：jpeg、png、gif、jpg）
- サイズ上限 3 MB、カラー（モノクロ不可）
- 正面上半身脱帽
- 縦横比率 4 : 3
- 画像に写真アプリ等で加工していないこと

※ 障害等により着帽での受験を希望する方は、事前に当大学校までお電話ください。

【使用できない写真の例】

- ・不鮮明なもの
- ・顔の一部が切れている、髪や顔で目元や輪郭が隠れている等、個人の判別ができないもの
- ・本人以外の第三者が映り込んでいるもの
- ・証明写真等をプリントアウトした写真を撮影したもの

※ 上記の写真を使用した場合、再提出となる場合があります。



良い例

ハ. 自己推薦書のアップロード

学生募集要項の P15 にある指定の自己推薦書のフォーマットを使用し、指定されたテーマの自己推薦文（400字程度）を作成し、電子データでアップロードしてください。

- 自己推薦書の作成は、パソコン等で入力、自筆（手書き）どちらも可能です。
- 自筆（手書き）で作成する場合には、スマートフォン等のカメラやスキャナーを用いて電子データに変換しアップロードしてください。
- 電子データのファイル形式、サイズ上限
ファイル形式：xls、pdf、xlsx、png、ppt、zip、pptx、csv、doc、docx、gif、jpeg、jpg、tif、tiff)

サイズ上限：3 MB

【スマートフォン等のカメラやスキャナーを用いた場合の留意事項】

自己推薦書が以下の場合には、再提出となる場合があります。

- ・不鮮明なもの
- ・自己推薦書の一部が切れている、陰で隠れている等、自己推薦書の内容が正確に読めないもの
- ・自己推薦書以外のものが映り込んでいるもの

二. 志願者情報の確認

志願者の情報を入力後、申込みを完了する前に、申込画面の「PDF プレビュー」をクリックすると入力情報の確認ができます。その際、PDF データでダウンロードも可能ですので、必要な方はパソコン等にダウンロードしてください。

※申込完了後も申込完了通知メールにある URL をクリックして「申込内容照会」画面からダウンロードすることが可能です。

志願者情報の入力情報に誤りがないことが確認できたら「申込み」をクリックしてください。

(5) 受験手数料の納入

受験手数料はコンビニ決済またはクレジットカード決済のいずれかの方法で納入することができます。申込完了後、「受付完了通知メール」が届いたら、「申込完了通知メール」にある URL をクリックして「申込内容照会」画面に進むことで、納入方法を選択できます。詳細は当大学の HP をご覧ください。

※受験手数料の納入前に「(6) 必要書類等の郵送」を行っても構いません。

イ. コンビニエンスストア (現金支払)

次の表のコンビニエンスストアでの支払いが可能です。ただし、コンビニエンスストア設置の ATM では支払ができません。各コンビニエンスストアでの支払い方法の詳細は当大学の HP をご覧下さい。

コンビニ決済	ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート セブン-イレブン デイリーヤマザキ
--------	---

ロ. クレジットカード

クレジットカードでのお支払いにあたっては、お支払いされるカードの名義人は、志願者本人でなくても構いません。

クレジットカード決済	Visa MasterCard JCB American Express Diners Club
------------	--

(6) 必要書類等の郵送

イ. 紙媒体で提出が必要な書類

最終学歴等	提出書類
「高等学校」若しくは「中等教育学校」を卒業見込みの方	調査書（学校長が作成し、3 学年 1 学期（または前期）までの成績が記入され、厳封されたもの。）
「高等学校」若しくは「中等教育学校」を卒業した方	調査書（学校長が作成し、厳封されたもの。） ※卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書等を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験に「合格した方」若しくは「合格見込みの方」	合格成績証明書若しくは合格見込成績証明書
大学・専門学校等を卒業した方	大学・専門学校等の卒業証明書 ※高等学校を卒業した方若しくは中等教育学校を卒業された方は、卒業した高等学校若しくは中等教育学校の卒業証明書も提出してください。

※ 郵送が必要な書類は下記のとおり簡易書留で送付してください。

※ その他に書類の提出を求められることがあります。

ロ. 郵送方法等

上記イ.の紙媒体で提出が必要な書類を、市販の角形 2 号（角 2）封筒に封入して、出願期間内に当大学校学務課に持参、若しくは郵便局窓口から簡易書留で郵送してください（出願締切日消印有効）。

郵送にあたっては、学生募集要項の最終ページにある「宛名シート」を印刷して、「宛名シート」の下部にある「差出人」欄に郵便番号、住所、氏名を記載し、角 2 封筒に貼り、必要書類を封入してください。

なお、宛名シートは当大学校 HP にも掲載しております。

(7) 受験票の取得

当大学校から各試験日の 4 日前までに受験票発行の案内メールを送信します。

「受験票発行確認メール」が届きましたら、メールに記載された URL からアクセスして受験票を印刷してください。受験票は、A4 サイズの白色の用紙にカラー印刷し、必ず試験当日に持参してください。

6. 入校試験

受験上の注意

Web 出願上で発行された受験票を印刷して持参し、午前 8 時 30 分から午前 9 時 00 分までに受付を済ませてください。

- 試験開始後 30 分以上遅刻した方は受験することができません。
- 試験会場では指定された場所に着席し、机上に受験票を提示してください。
- 回答の記入は、鉛筆（シャープペンシルも可）を使用してください。
- 試験会場の机には、受験票、鉛筆、定規、消しゴム、時計（時計機能のみのも）以外は出せません。また、受験中は携帯電話・スマートフォン等の電源スイッチは切って、カバンの中に片づけてください。
- 特別な事情（公共交通機関の遅延等）により遅刻する場合は必ず連絡してください。

(1) 試験日

■ 自己推薦入校試験 [専願]

令和 7 年 11 月 16 日 (日)

■ 自己推薦入校試験 [併願] A 日程

令和 7 年 12 月 7 日 (日)

■ 自己推薦入校試験 [併願] B 日程

令和 8 年 3 月 10 日 (火)

(2) 試験会場

四国職業能力開発大学校

(3) 選考方法

書類審査、面接および数学 I

(4) 試験時間割

時間	内容
8:30～9:00	受付
9:00～9:10	受験上の注意・試験用紙配布
9:10～10:10	数学 I
10:30～10:40	休憩
10:30～10:40	面接上の注意
10:40～	面接

7. 合格発表・通知

(1) 合格発表日時

- 自己推薦入校試験〔専願〕

令和7年11月28日（金）10:00

- 自己推薦入校試験〔併願〕A日程

令和7年12月19日（金）10:00

- 自己推薦入校試験〔併願〕B日程

令和8年3月18日（水）10:00

(2) 通知方法

合格発表時に当大学校の掲示板及びホームページに公開します。

また、合否結果については、受験者本人あてに文書で通知します。

（注意）電話による合否の照会には、一切応じません。

8. 入校手続及び費用

入校手続上の注意

- 提出された書類については、原則として返還しません。
- 病気等のためやむを得ず入校を辞退する場合は、その旨を速やかに当大学校学務課にお知らせください。
- やむを得ない理由で入校を辞退する場合、入校手続の際に納入された入校料及び授業料については、入校辞退申出書を、令和8年3月31日（火）までに提出された場合に限り、全額返還します。
- なお、令和8年4月1日（水）以降に入校辞退申出書を提出されても、納入された入校料及び授業料は一切返還しません。

(1) 入校手続書類の提出

イ. 手続期間

合格後に通知する内容に記載しています。

- ・ 持参する場合は、土曜・日曜・祝日を除く午前9時から午後4時30分まで受け付けます。
- ・ 郵送する場合は必ず簡易書留で送付してください。

ロ. 手続場所

当大学校学務課で入校手続を行ってください。

八. 入校手続書類

入校確約書	所定の様式 ※【専願】のみ必要です。
入 寮 申 込 書	[専願]、[併願] A 日程合格者のうち入寮希望者のみ。 入寮についての詳細は、大学校学務課へ問い合わせてください。 ※【併願】 B 日程は入寮申込を受け付けておりません。

※詳細については、合格後に改めて通知します。

(2) 入校料納入

イ. 納 入 額 169,200 円 (予定)

※入校料については改定する場合があります。

ロ. 納入方法 所定の様式により、銀行振込で納入してください。

ハ. 納入期限 合格後に改めて通知します。

ニ. その他 延納の手続については当大学校学務課へお問い合わせください。

入校料納入の詳細は 2月下旬に改めてお知らせいたします。

(3) 授業料納入

イ. 納 入 額 年額 390,000 円 (予定) の前期分 195,000 円 (予定)

※ 授業料については改定する場合があります。

ロ. 納入方法 所定の様式により、銀行振込で納入してください。

ハ. 納入期限 令和 8 年 4 月 30 日 (木)

ニ. その他 分納・延納の手続については当大学校へお問い合わせください。

授業料納入の詳細は 2月下旬に改めてお知らせいたします。

9. 個人情報の取扱いについて

応募に伴い提出された個人情報については、入校者の選考を目的として使用するものであり、それ以外の目的で使用することはありません。また、取得した個人情報については、「個人情報の保護に関する法律（平成 1 5 年法律第 5 7 号）」に基づき各大学校において適切に管理します。

10. その他

(1) 合格者であっても、入校手続期間内に入校手続きをされない方、高等学校等を卒業できなかった方については、合格を取り消します。

(2) 選考内容、選考結果に関する問い合わせには、一切応じません。

(自己推薦入校試験用)

受 験 番 号

※

西暦

年 月 日

自 己 推 薦 書

四国職業能力開発大学校

校長 梶島 岳夫 殿

志望科 _____

生徒氏名 _____

《テーマ》

四国職業能力開発大学校を志望した理由および将来の進路設計について、400字程度で記述してください。

(ここに本文を記述してください。)

※印の欄には記入の必要はありません。

所定の切
手を貼付
すること。

7 6 3 - 0 0 9 3

丸亀市郡家町 3 2 0 2 番地

四国職業能力開発大学校

学務課 行

簡易書留

差出人	住所	〒 ー
	氏名	

封入書類

学生募集要項 P 1 0 に記載する必要書類を同封すること。